

Stage Up

生涯学習情報誌
ステージ・アップ
2010年6月1日発行
隔月発行・通巻No.174
小誌はホームページからも見られます

もくじ

- 2 まち・ひと・多面体
- 3 シニアのパレット
- 4 特集
- ふれあいサマーキャンプ
- 6 情報ポケット
- 7 施設めぐり



三村修一《海の祭礼》(彫刻) 第43回 かわさき市美術展最優秀賞受賞作品

誌上ギャラリー

作品《海の祭礼》は、三村修一(みむら しゅういち)氏が、民家の大きなケヤキの古木を用い、子どもが海の祭りで魚と遊んでいる様子を表現したものである。
審査講評の中で、藤嶋俊會氏は「木のアニミズムや民俗的造形と現代的なメルヘンを組み合わせた作品で、多くの人が持つ遠い記憶に触れるものを表したといえる。」と評され、また、村田慶之輔氏は「人間の飾らぬ生活を木に掘り込むナイーブな心情表現が、美術の芯に触れている。」と評された。

第四三回かわさき市美術展入賞作品
市長賞 最優秀賞



(財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1
TEL 044 (733) 5560(代)/FAX 044 (739) 0085

<http://www.kpal.or.jp/>
ステージ・アップ TEL 044 (733) 5811
E-メール: stage-up@kpal.or.jp

当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するため、さまざまな事業を推進しています。

まち・ひと・多面体

地域やグループ等のユニークな活動や注目すべき地域課題への取り組みの成果

家族で楽しむオーケストラ

武蔵小杉ファミリーウィンドオーケストラ

「子どもがいても参加できる楽団はないだろうか」「夫婦一緒に演奏ができ、子どもも一緒に練習場に入って家族で音楽を感じる。そんな環境が欲しい」

武蔵小杉ファミリーウィンドオーケストラは、団長である藤山和朋さん夫妻のこの思いから設立されました。

「メンバーは集まるだろうか」などの不安を抱えつつ2008年1月に活動を開始、今年で3年目を迎えます。現在団員は70名ほど、子育て中の方が多いのですが、リタイア後の方や若い方が参加しています。おんぶされて寝ていたり部屋の一角で遊んだり、練習室にはいつも子どもたちの姿があります。知っている曲になると体を動かしたり歌ったりと自由に楽しむ子どもの姿にたくさんのお母さまがたが満足そうな表情を浮かべていました。

事務局担当の藤山貴子さんは「子どもも一緒に過ごすうちに、団員というよりも大きな家族のつながりようになってきま



した」と話してくれました。「いずれ子どもたちが楽器に興味を持ち、楽団員として参加してくれるようになったら」と夢を膨らませています。



5月16日には、昨年に続いて2度目の単独コンサートを高津市民館で開きました。名づけて『0歳からのコンサート in たかつ』、この日ばかりはおじいちゃんもおばあちゃんも子守りのサポート、家族総出でコンサートを支えていました。

「入場制限のないコンサート、誰でも気楽に参加できるコンサートを開きたくて設立したオーケストラです。これからも大家族楽団ならではのあたたかい音楽を届けたい、お客さんと一緒に音楽を楽しみたいと思います」藤山団長のお話に、家族のつながりを大切にしながら音楽を通して広がる世界のぬくもりを感じました。親子で奏でるハーモニー、今から楽しみです。

■ 問合せ ホームページより

<http://musakowind.hp.infoseek.co.jp>

露に濡れ つややか ハナショウブ

～ハナショウブにかける思い～高橋菖蒲園



高橋信一さん

住宅街の一角に、毎年5月の中ごろになると露に濡れて青紫や赤紫、白、黄色など鮮やかな花を咲かせている菖蒲園があります。川崎市高津区坂戸にある『高橋菖蒲園』です。地域の人や道行く人が思わず足を止める美しさです。

《旅先で購入した苗から》

20年程前に奥さんと出かけた旅行先（修善寺）で、ハナショウブの苗を購入して田んぼに植えたところ、見事な花を咲かせたことがきっかけ。高橋さんは、減反政策の対象となっていた田を菖蒲園にすることに決め、先進的な栽培地を回り、栽培技術を取得するとともに、自ら工夫を加えながら徐々に種類を増やして大きな菖蒲園にしてきました。

「最盛期には、社会の景気の良さもあってハナショウブを鑑賞する人が次々と訪れ、鉢や切花が飛ぶように売れました。園の中に宴会場を設け、琴やオカリナの調べを聴きながら花見をしてもらったものです」「地域や学校の役職の仕事も重なり、睡眠時間が3時間ぐらいしかない時もありました」と笑いながら話してくださいました。

《水生栽培から

丘の栽培へ》

初めは地下水を汲み上げて栽培していたものの、病気に弱い品種は水を通して一気に病原菌が広がってしまいました。そこで丘栽培を試みたところ、思った以上によい花を咲かせたそうです。

《よい堆肥作りと世話》

米糠や牛糞、おが屑などから作られた高橋さんの堆肥はミミズが生息し、栄養分のある見事なもの。スコップを操りながら堆肥を撒く姿は、80歳とは思えない若々しさです。

冬の間は水に浸るようにスノコを敷いて鉢を置きます。ビニールの覆いを開けて新芽の状態を確認しつつ菜種油粕を追肥する高橋さんの姿からは、ハナショウブにかける熱い思いが感じられました。

☆高橋菖蒲園☆

ところ：高津区坂戸1-17-25

見ごろ：5月中旬～6月の下旬ぐらい





きれいな二ヶ領用水に！
NWF（二ヶ領用水ウォッチング・フォーラム）



（第100回記念NWFクリーンアップ活動）09' 12.29撮影

「二ヶ領用水」クリーンアップ

第100回NWFクリーンアップ活動

年末も押し迫った2009年12月29日、溝口の新雁追橋の近くにノボリを立て、19名が集合。第1日曜日と第3土曜日を定例に集まり、二ヶ領用水路をきれいにしている二ヶ領用水ウォッチング・フォーラム（以後、NWFと表記）の方々です。

《きれいな二ヶ領用水を通して初詣を！》

この日は、2010年の春を迎えるに当たり、溝口神社に初詣でされる人に、「ゴミのないきれいな二ヶ領用水を見ながら…」という思いで行っている恒例の『年末クリーンアップ活動』の日です。年末の忙しい時期でやや肌寒さを感じさせられる日でしたが、参加された方の顔は生き生きと輝いて見えました。

《“巧みな技で清掃” “活動へ住民から感謝の声”》

当日の活動内容の説明、役割分担の後、3メートルほど自在に伸びるマジックハンドを担ぎ、活動開始場所へ移動。途中「寒くて鼻水がでますね」等と話していたのですが、活動開始場所の法泉坊橋に到着した頃には、お日様が照って暖かくなってきました。

清掃が始まると、まるで猟師のように巧みにマジックハンドを操り、ビニール袋や空き缶、紙、タバコ、時には携帯電話なども拾い上げていきます。流れる水の中からゴミを見つける目も見事。長く伸ばした器具の先でゴミを挟み上げるのは難しい作業ですが、空き缶などは横に倒して水を切ると容易に拾い上げることができます。適度な難しさがゴミ拾いの楽しさにもつ

ながっているようで、缶のつまみまで上手に拾い上げている名人のような人もいました。拾い上げたゴミや水路脇のゴミは、収集ワゴンで回収されます。

取材のため一緒に歩いていると、通行する人から「ありがとうございます」「きれいになりましたね」という声が続々と聞かれました。

活動当初は、深い堀のようになっている用水路からゴミを拾うのは大変でしたが、このマジックハンドを使うようになってから、活動が飛躍的にスムーズになってきたとのことです。

《マジックハンドの購入は！》 活動上大切で欠かせないマジックハンド（1本約12,000円）のほとんどは、NWFの活動をまとめた原稿を各方面に応募し、その助成金で購入しています（現在50本保有）。

シニアのパレット
シニアに視点をあてた耳よりな情報

円筒分水路口に竹炭を敷設、和める環境用水に！

「人が和めるようなきれいな二ヶ領用水にしたい」という願いが行政に届き、円筒分水路口に浄化のための竹炭を敷設できるようになってきました。

《自前の竹炭を建設センターの協力を得て敷設》

竹炭は、高津区健康の森にかかわる会員によって焼かれ、玉葱袋に入れてから、苦勞して編んだ鉄線の亀甲網で包みます。

用水路口には一般人が立ち入れないので、建設センター（高津）の人たちの協力を得て、水を止めて敷設します。水を吸って重くなった古い竹炭袋を取り除き、新しいものを敷設するのは大変な作業ですが、夏の暑さを忘れるほど楽しそうに進めていました。前年の竹炭袋には台湾シジミが沢山ついていました。きっと水の浄化を助けていたに違いありません。竹炭を通して流れる水を見つめるNWFの皆さんの姿が印象的でした。



NWF前代表 吉田威一郎さん

クリーンアップ活動は2005年12月3日にわずか6名でスタート。まる4年が経過しました。累計参加者は1,100名以上、ここ2年ほどは声かけでのつながりを契機にした知人・友人・縁者関係の地元会友の参加が著しくなりました。将来は、NWF会員の活動から脱皮し、市民ボランティア活動中心になって、「このクリーンアップのきっかけは2005年のNWF活動だった」と言われると素晴らしい。NWFでは、将来の二ヶ領用水を背負って立ってくれる若者養成に向けて、夏休みや秋休みの親子学級・区民祭での二ヶ領用水ボート下り・高津区子ども会とのクリーンアップなどを通じて、「二ヶ領用水ファンの育成」に力を入れてきています。

現在、そして、未来の生活に潤いを！

NWFの方々、清掃活動や水の浄化のほかに水質検査や植生の観察なども行っています。吉田さんたちの活動は、緑化活動や省エネルギー活動など、環境にやさしい実践活動のうち、他の模範となるようなユニークな取組として、第1回たかつエコ・エネコンクール表彰式でグループ特別賞の栄誉に輝いています。

この活動は、現在そして未来の人たちの生活に潤いと安らぎを与えてくれるものと確信しています。一步一步進めることの大切さを改めて感じさせられました。

■ 問合せ ホームページより

<http://jflncs.cocolog-nifty.com/>

最初はドキドキでも
楽しさ満点のカヌー！
ホームステイでは心あたた
まる農業体験も。

② 岩手県 花巻市東和町



⑤ 島根県 益田市



美しい海、山、川をめぐり、
伝統芸能と昔の暮らし体験！
かまどでご飯を炊いたり、
五右衛門風呂に入ったり…

特集

夏休みに集まろう！



⑥ 沖縄県 那覇市



沖縄の青い海と空のもと、
歴史と自然がすばらしい！
美ら海水族館ではイルカや
ジンベイザメがまってるよ。

熊野古道
カヌーも
今年は古
生が川崎

キャンプコース	日程	対象・定員	参加費	プログラム
北海道中標津町	8月18日(水)～21日(土) 3泊4日	小学生16人 中学生 8人	小:58,000円 中:70,000円	往復飛行機 養老牛温泉1泊・公共施設2泊 食品加工実習(アイスクリーム・バター)、溪流釣り、牧場森 林散策、キャンプファイア、学校交流、摩周湖見学など
岩手県花巻市 東和町	8月 6日(金)～ 9日(月) 3泊4日	小学生24人	小:36,000円	往復新幹線 ホームステイ2泊・公共施設1泊 伝統工芸品作成体験、田瀬湖カヌー教室、農林業体験(農 作物収穫、育樹祭参加)、地元の方々との交流会など
長野県富士見町	8月 9日(月)～12日(木) 3泊4日	小学生30人 中学生10人	小:17,000円 中:17,000円	往復貸切バス 少年自然の家3泊 そば打ち体験、食品加工体験(農業実践大学校)、キャンプ ファイア、ハイキング、地元小学生との交流、バターゴルフなど
和歌山県 古座川町・太地町	8月 2日(月)～ 5日(木) 3泊4日	小学生16人 中学生 8人	小:35,000円 中:47,000円	往復新幹線と在来線特急 南紀月の瀬温泉3泊 カヌー教室・食品加工体験、くしろ博物館見学、熊野古道ウォ ーク(那智大社・那智の滝など)、学校交流、海水浴、磯遊びなど
島根県益田市	7月30日(金)～8月3日(火) 4泊5日	小学生14人 中学生 6人	小:53,000円 中:58,000円	往復飛行機 公共施設4泊 海や川での自然体験(生物観察・川釣り)、昔の暮らし体験、 伝統芸能(夜神楽)、地元小学生との交流など
沖縄県那覇市	7月29日(木)～8月1日(日) 3泊4日	小学生24人	小:62,000円	往復飛行機 公共施設3泊 平和祈念公園、おきなわワールド(伝統工芸・芸能体験)、美ら 海水族館、熱帯植物園、自然観察会、地元小学生との交流など

① 北海道 中標津町



広～くて、気持ちいい
高原探索のフットパス
体験、釣った魚や作った
アイスクリームは
とってもおいしいよ！



川崎の子ども大使として
キャンプ地の子どもたちと
楽しい交流をします。

③ 長野県 富士見町



サマーキャンプ

④ 和歌山県 古座川町・太地町



ウォーク、海水浴、
楽しさいっぱい！
座川町の小学6年
に来てくれます。

八ヶ岳の自然の中、
緑深い山々と満天の星。
みんなで作って食べる
信州の味は最高！

申込みはFAX・ハガキ・Eメールで 6月11日(金)必着

※プログラムは天候等によって変更される場合があります。

申込みの際は、希望者全員(2名以内)の氏名(ふりがな)、住所、電話番号、性別、生年月日、学校名、学年、第1希望コース、第2希望コースを明記し、下記までお送りください。定員を超えた場合は抽選となります。

・6月19日(土)午後3時より、川崎市生涯学習プラザにおいて公開抽選を行います。

・7月3日(土)の事前説明会には、参加する児童・生徒と保護者の方が必ず一緒に出席してください。

■あて先 〒211-0064 川崎市中原区今井南町 514-1 (財)川崎市生涯学習財団 サマーキャンプ係

■FAX 044-733-6697 ■Eメールアドレス summer-camp@kpal.or.jp

■問合せ 事業推進室 ☎ 044-733-5572(月～土)

■ホームページ <http://www.kpal.or.jp> から「ふれあいサマーキャンプ」をクリックしてください。

*申込書にご記載いただいた個人情報は、川崎市青少年地域間交流事業実行委員会で厳重に管理し、本事業の遂行に必要なこと以外には使用いたしません

情報ポケット

財団主催の各種講座のご案内やお知らせ

パソコンセミナー受講生募集

パソコンの基礎から応用まで、少人数で楽しく学べます。ご参加をお待ちしています。

教室名	講座No.	開催日	受講料	申込締切
Word初級	6-E	6月21日(月)・22日(火)	13,000円	6月4日(金)
デジタル画像編集処理	6-F	6月24日(木)	5,000円	6月9日(水)
Word活用	6-G	6月25日(金)	6,500円	6月10日(木)
Excel中級	6-H	6月29日(火)・30日(水)	13,000円	6月14日(月)

■受講時間：10：00～16：00（昼休憩1時間あり）

■対象：18歳以上

■定員：各講座15名

■会場：川崎市生涯学習プラザ 3階研修室

■申込方法：はがき、FAXまたは電話でお申し込みください。

〔はがき、FAXで申し込みの場合〕

希望講座No、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話、FAX、受講目的をお書き下さい。

※受講希望については申込締切日後でも受付できることがあります。

＜パソコンセミナーの申し込み・問い合わせ＞

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1

（財）川崎市生涯学習財団 事業推進室パソコンセミナー係

電話 044 (733) 5894 FAX044 (733) 6697



夏の創作教室

教室名	内容	日時など	教材費(保険料含む)
陶芸1	スペシャル☆ランチを作ろう 好きな食べ物やお皿を粘土で作ります。	7月24,25日、8月3,10日 9:30～11:30 全4回	2,000円
陶芸2	思い出玉手箱 夏休みの思い出をつめる玉手箱作りです。	8月1,2,8,15日 9:30～11:30 全4回	2,000円
油絵	静物をよく観察して、おもいっきり描こう。	7月28,29,30日 13:30～15:30 全3回	3,000円
ピンホールカメラ	ピンホールカメラを作って写真を撮ろう。	8月2,3,4日 13:30～15:30 全3回	3,000円
工作1	紐を使って、往復できる木の飛行機を作ろう。	8月9,10,11日 13:30～15:30 全3回	3,000円
工作2	自分の基地（体が入る大きさのテント）を作ろう。	8月17,18,19日 9:30～11:30 全3回	3,000円

■会場：生田中学校特別創作活動センター（旧青少年創作センター）

■交通手段：小田急線生田駅下車徒歩10分 ※学校施設のため、駐車場はありません。

■対象：市内在住または在学の小学校1年生から中学校3年生

■定員：各教室20人

■申込方法：往復はがきに①教室名②参加希望者の名前（ふりがな）③性別④学校名・学年⑤郵便番号、住所⑥電話番号を記入し、下記あてに郵送してください。締め切り日必着です。

※複数の教室にお申し込みできますが、1教室につき1枚のはがきでお願いいたします。

※締め切り後、定員に空きがある場合は、引き続き募集します。

■申込先：〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1

（財）川崎市生涯学習財団 事業推進室 青少年創作教室係 ☎044-733-6626

申込締切
7月9日

財団が管理運営する施設をご紹介します

施設めぐり

川崎市生涯学習財団は6つの指定管理施設の運営に携わっています。
今回は、そのうち3つの施設の今年度の主な事業を紹介します。

大山街道ふるさと館 ～街道が生んだ歴史・文化の探求と進展をめざして～



大山街道ふるさと館は、21年度からNPO法人教育活動総合サポートセンターと共同して運営をはじめました。また、高津区役所とも連携をして、展示事業と文化事業の充実に努めてきました。特に、新たに企画した郷土理解を進める「街道学習講座」「郷土発見・見学講座」と地域の子どもたちの郷土愛をはぐくむために発足した「子ども大山街道探検クラブ」は、順調に軌道に乗り、今や、ふるさと館の目玉事業になりました。

来年度は、溝口大山講100周年を迎える年にあたります。それにちなんだ文化講演会も企画しています。

■問合せ ☎044-813-4705

—今年度の主な事業—
趣味の作品展 7月上旬 企画展①地域が創出した文化展 7月中旬～8月上旬
 ②郷土の地名に親しもう 2月中旬～3月中旬 文化講演会①大山講今昔IⅡ 日程は未定 ②川崎の地名あれこれ
郷土理解講座 ①郷土発見・見学講座 10月2回連続 ②街道学習講座 12月～1月2回 郷土学習支援「ふるさと子ども出前教室」6月～7月 子ども大山街道探検クラブ 毎月第2水曜日午後 常設展 大山街道の歴史・民族・自然に関する資料展示(通年)

アリーノ 《有馬・野川生涯学習支援施設》

地域住民の活動拠点としてオープンしたアリーノは、※NPO法人カンアオイと共同し、皆様方のご支援とたくさんの団体の方々のご利用をいただきながら様々な事業を展開してまいりました。地域図書室も毎日大勢の皆さんにご利用頂き、毎週木曜日の「おはなしかい」は大変人気があります。去る5月16日(日)、さらにアリーノの施設と展開されている活動を広く地域の方々に知っていただくために1周年イベントを開催し、盛会裏に終えることができました。

今年度は、太極拳、卓球、囲碁にパソコン教室を加えた事業を主催しています。地域の先生方にご協力いただいて半年をワンクールとして展開している文化講座では、「着付教室」「詩吟」「フラダンス」「俳句教室」を行っています。「市民活動をもっと元気に！そして街を元気に！」を目的に「市民活動支援講座」(全5回)を5月25日から(毎月第4火曜日、10:00～12:00、定員20名)行っています。また、たくさんの方々楽しみにされている「クラシックの夕べ」は、年5回開催しております。皆様方のご利用をお待ちしております。



「クラシックの夕べ」から

■問合せ ☎044-853-3737 URL <http://www.arima-nogawa.jp> ※NPO法人有馬まちづくりサポートセンター カンアオイ

麻生スポーツセンター ～スポーツ教室の広がり親子一緒にの運動を～

麻生スポーツセンターは、市民だれもが気楽にスポーツを楽しみ、生涯スポーツの基礎になりえるような種目のスポーツ教室やスポーツデーを通して、一人ひとりが健康や体力の保持増進に関心を持っていただくことをモットーにしてきました。本年度、スポーツ教室では「介護を必要としない身体を創るための生き生き体操」「骨盤ペルビックの調整&のびのび体操」「健康で美しさを求めていく体操」を計画、推進していきます。また、特別企画事業として「麻生スポーツ縁日」を計画しています。(10月ごろに実施を予定)

☆健康体力相談事業☆・・・専門家が運動量や内容について指導してくれます。

第1・第3土曜日18:00～20:00(無料、要予約 一人30分、一日に4人まで)

☆スポーツデー案内☆・・・活動時間などの詳細は電話等で確認してください。

○火曜日→エアロビクス・健康体操・柔道 ○水曜日→バドミントン・空手

○木曜日→卓球・剣道 ○金曜日→エアロビクス(中程度クラス・やや激しいクラス)・ヨガ ○第2・第4土曜日→マット運動 日曜日→卓球

■問合せ ☎044-951-1234 URL <http://homepage2.nifty.com/asasupo/>



～放送大学はあなたの生涯学習を応援します！～

放送大学平成22年度10月入学生募集

(教養学部・大学院文化科学研究科修士課程)

応募期間 平成22年6月1日(火)～8月31日(火)

いまさら
入学試験なんて？

入学試験はありません。学ぶ意欲が入学資格。満15歳以上であれば1科目から学ぶ選択・科目履修生に、満18歳以上なら卒業を目指す全科履修生としても、入学できます。

どうやって
学習するの？

テレビとラジオによる放送授業(週1回×15週)とテキストで学習を行います。学期途中の通信指導、学期末の単位認定試験に合格することで単位修得となります。

費用は
どのくらい？

必要な費用は入学科6,000円～22,000円(在籍期間により異なります)と授業料1科目につき11,000円*です。授業料は学期ごとに履修する科目の分を支払うので、無理なく続けられます。*放送授業の場合

興味ある講座は
あるかしら？

「心理学入門」「身近な統計」など、ビジネスに役立つ科目から、「文学」「歴史」「外国語」など教養を高める科目まで、経験豊かな教授陣による多彩な科目を開講しています。

忙しくて
時間が取れない？

テレビとラジオで授業を行うので、自宅で学習できます。また、学習センターの視聴覚室でまとめて視聴することもできます。一部科目はインターネット配信も…。

大学卒業
資格は
取れるの？

全科履修生として入学し、4年以上在学して124単位以上を修得すると「学士(教養)」の学位を取得できます。2・3年次への編入学制度もあります。

随時
見学可能



放送大学

0120-864-600

放送大学 検索 www.u-air.ac.jp

検索エンジン(yahoo! JAPAN・Google 等)で、「放送大学」とご入力の上、ご覧ください。



詳しくは、電話・FAX・HPで
募集要項(無料)をご請求ください。

入学相談会を
行います！

神奈川学習センター (横浜市南区大岡2-31-1)
TEL 045-710-1910

東京世田谷学習センター (世田谷区下馬4-1-1)
TEL 03-5486-7701

6月27日、7月4日、17日(土)、8月7日、8日(日)の14時から16時
8月21日から31日(30日を除く)の10時から12時、14時から17時

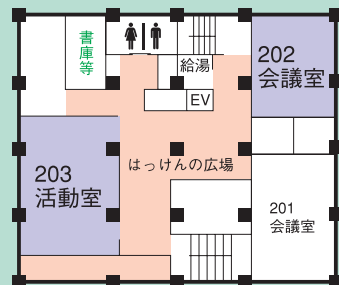
6月27日、7月3日(土)、10日(土)、8月8日(日)の14時から16時
8月21日から31日(30日を除く)の10時から12時、13時から17時

「川崎市生涯学習プラザ」施設利用についてのご案内

5月から2階に202会議室と203活動室が
新たに増えました。

203活動室の床面は、弾力性のあるクッションフロアーになっています。運動による振動影響が比較的少ない種目(ヨガ、太極拳、ストレッチ等)に適しています。

2階 案内図



室名	定員等	使用料金表(基本)※1			
		午前	午後	夜間	全日
401 大会議室	144人	6,000円	7,000円	8,000円	21,000円
301 会議室	72人	3,000円	4,000円	5,000円	12,000円
201 会議室	72人	3,000円	4,000円	5,000円	12,000円
202 会議室	32人	2,500円	3,500円	4,500円	10,500円
203 活動室 ※2	128.4㎡	4,000円	5,000円	6,000円	15,000円
101 活動室 ※2	36.2㎡	1,500円	2,000円	2,500円	6,000円
302 多目的ルーム	124㎡	2時間単位 2,500円 延長1時間 1,000円 1回目は9時から			12,500円
402 フィットネスルーム	214㎡				

※1 土・日・祝日の利用や用途によって割増料金がかかります。

※2 活動室は、会議室としてもご利用いただけます。(定員:203活動室 50人、101活動室 16人)